

平成 31 年度 第 8 回 機械流通委員会議事録

開催日時 令和 2 年 3 月 26 日 (木) 午後 2 時 00 分から

開催場所 東北遊技機商業協同組合「会議室」

第 1 号議案 新型コロナウイルス感染症に伴う点検作業に関する件

全世界で猛威を振るっている、新型コロナウイルス感染症に伴い、取扱主任者が感染した際の対処方法等について、全単組における対処方法等を参考に討議され、当組合における対処方法が、「別紙 1」のとおり了承された。

あくまでも、基本の対処方法(マニュアル)であり、その他の事案が起りうることは想定されるが、その際は柔軟に対応するので、感染が確認された場合は速やかに組合へ連絡をいただきたい。

第 2 号議案 身分証明書等取扱規約の一部改正に関する件

組合員が QR システム付身分証明書の発行を受けようとする場合、5 つの書類を組合へ申請して頂いている。身分証明書等取扱規約に、「健康保険証」の写しを添付し申請しなければならないと規定されているが、健康保険証の発行まで相応の期間を要するため、その間は QR システム付身分証明書発行の申請が出来ない現状にある。

そこで、健康保険制度上では、その期間の救済措置として、健康保険被保険者資格証明交付制度が設けられていることから、当該健康保険証発行までの期間に QR システム付身分証明書を発行申請する場合においても、「健康保険被保険者証(写)」に代えて「健康保険被保険者資格証明(写)」が出来ることに改正することが討議され了承された。ついては、後日開催される理事会へ、令和 2 年度通常総会審議議案とし「身分証明書等取扱規約の一部改正」を願うことが併せて了承された。

なお、規約一部改正の理由及び身分証明書取扱規約新旧対照表(案)は、「別紙 2」のとおり。

第 3 号議案 設置外「認定機」の部品供給に関する件

全商協より、設置をした際に 27 項目点検確認をしたうえでの作業費用及び、一次販社の取次手数料、組合の取次手数料の件について、設置をした際の作業費用は、「基本料金」として中古の移動に準ずる金額をいただくとされている。

全商協からの通知は、諸般の情勢を勘案し行われないので、組合員からホールへ伝えるよう指導することとされていることに伴い、組合員への通知書を確認し本日 26 日に発出することが了承された。

また、現行の設置外「中古」ぱちんこ遊技機への部品供給について、4 月 1 日より原本でやり取りを行っていた運用の一部を、FAX またはメールでも可と緩和される。よって、設置外「認定機」の部品供給についての通知内に緩和されることの内容を盛り込み発出し、詳細フローはサイボウズへ掲載することが了承された。

第4号議案 申請書類の誤り等についての注意喚起に関する件

中古取扱販社へ「遊技機の移動に伴う申請書類の誤り」について、各代表者宛に誤り等をまとめた一覧表を後日送付する旨を記した通知を発出することが了承された。一覧表については、4月上旬頃に準備が整いしだい送付する。なお、今後については、年2回4月～9月、10月～3月の期間に分けて送付することも併せて了承された。

第5号議案 GW 休暇に伴う事前受付一時休止期間に関する件に関する件

宮城県以外の遠方組合員を対象として運用している事前受付を行っているが、先の理事会において、本年のGW 休暇が暦通り令和2年5月2日(土)～5月6日(水)とすることが了承されたことを受け、遠方組合員を対象としての事前受付について、組合事務局内での書類管理が煩雑になることや事故を未然に防ぐことを考慮し、休暇開始が早いメーカー様の5営業日前「4月23日から5月10日」の間、一時事前受付を休止することが了承された。

第6号議案 回胴遊商東北支部との合同によるリサイクル施設の視察結果（報告）

事務局より、3月5日に回胴遊商東北支部との合同によるリサイクル施設の視察結果報告があり、視察報告書は「別紙3」のとおり。

第7号議案 講習会試験用遊技機購入に関する件（報告）

新規取扱主任者講習会及び更新時講習会において使用する遊技機を、「設定付き新要件ぱちんこ機」に変更することについて、購入を委託した柳委員の(株)廣村商事社より3月18日(水)に納品された報告がなされた。遊技機は、(株)藤商事・P 緋弾のエリアⅢFUZ 設定付を5台。総額は192,500円(税込)。(釘シート・設定キー含む)

なお、講習会で用いている遊技機点検確認マニュアルを改めて作成する。

第8号議案 新規取扱主任者講習会に関する件（報告）

1. 3月度「新規」取扱主任者講習会「希望数は0(ゼロ)」であった。
2. 4月度「新規」取扱主任者講習会に「1社・1名」の希望があり、柳委員の講師の基執り行う。なお、最上委員に試験管の業務を学んで頂くべく同席していただく。

平成31年度「新規」取扱主任者講習会

2019/12/13 現在

No.	開催日	開催場所	講師	販社数	受講者数	合格者数	不合格者数
1	5月14日	東北遊商会議室	柳	1	1	1	-
2	9月13日	東北遊商会議室	大久保・柳	1	1	1	-
3	11月15日	東北遊商会議室	大久保	2	2	1	1
4	12月13日	東北遊商会議室	柳・大久保	1	1	1(他1名)	

5

第9号議案 設置外の中古ぱちんこ遊技機への部品発注に関する件（報告）

1. 2月度は「4社・4台」で部品発注の依頼書届いた。
2. 3月度は、3月25日現在「4社・4台」である。
3. 全国の状況は、下表のとおり。

2019年度 設置外の中古ぱちんこ遊技機への部品供給の件数、台数（2018/04/01より運用開始）

地区名	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		(2020)1月		2月		3月		合計	
	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数
北海道	10	10	1	1	1	1	10	10	11	12	21	24	9	9	15	17	4	4	33	36	23	23			138	147
東北	3	3	1	1	4	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	5	1	1	4	4			17	19
東日本	0	0	3	3	5	5	10	10	3	3	8	12	3	3	11	11	3	3	5	14	7	8			58	72
中部	4	6	0	0	5	5	2	2	1	5	4	4	2	2	8	20	3	3	3	3	6	6			38	56
関西	21	27	27	33	29	36	21	23	33	37	59	69	64	75	86	98	26	33	42	55	41	53			449	539
中国	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1			4	4
四国	1	1	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	2	2			9	9
九州	6	11	2	2	5	7	2	2	4	4	1	1	3	7	4	4	13	21	6	8	6	15			52	82
小計	45	58	37	43	50	60	45	47	52	61	94	111	82	97	126	152	54	70	90	117	90	112	0	0	765	928

2018年度 設置外の中古ぱちんこ遊技機への部品供給の件数、台数（2018/04/01より運用開始）

地区名	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		(2019)1月		2月		3月		合計	
	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数
北海道	1	1	7	7	9	9	8	8	9	9	7	7	1	2	2	2	1	1	0	0	6	7	7	8	58	61
東北	3	3	2	2	0	0	0	0	2	2	1	2	1	1	0	0	3	3	1	1	2	2	4	5	19	21
東日本	2	9	10	26	1	1	5	5	3	3	6	12	2	2	3	7	5	5	4	4	1	2	3	3	45	79
中部	1	1	3	7	3	6	3	4	1	1	1	1	2	2	1	1	0	0	6	22	5	5	3	5	29	55
関西	7	8	12	12	10	12	19	23	33	38	11	16	23	26	16	27	6	9	11	12	25	33	27	32	200	248
中国	0	0	4	7	1	1	2	2	0	0	0	0	2	2	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	11	14
四国	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	2	2	2	0	0	1	1	2	2	9	9
九州	8	12	4	7	3	4	4	7	2	2	2	6	6	7	3	10	5	5	2	3	6	9	8	20	53	92
小計	23	35	42	68	27	33	42	50	50	55	28	44	37	42	27	49	23	26	24	42	47	60	54	75	424	579

2020/03/30

新型コロナウイルス感染症に伴う取扱主任者が感染した際の対処方法

機械流通委員会

はじめに、あくまでも基本の対処方法マニュアルであるので、その他の事案が起こりうることは想定されるが、その際は柔軟に対応するので連絡を入れること。

区分	対 処 方 法
感染連絡	① 販社の取扱主任者が感染した際は、速やかに組合事務局へ連絡を入れる。 ② 事務局は委員長及び副委員長に連絡を行う。 ③ 機械流通委員の販社もしくは理事長、賄い切れない場合は理事に振り分けて「事前・納品」も含め代行していただく。 ※同販社に別の取扱主任者がいれば代行してもらう。
事前作業	① 代行する販社でいつもの様に行う。
(書類発給後) 納品作業	① 今回だけ特例とし「申請した販社名のまま」代行販社の取扱主任者が納品点検を行う。 ② 組合から代行販社へ開店案内を FAX するのでホールに開店日を確認し組合へ回答 FAX をする。 ③ 「確認証紙」は組合が新たに準備する。書類作成組合員(感染者)は所持している確認証紙を完治後確実に返却すること。 ④ 「点検確認受渡書(正・副)」「保管・納品確認書」は組合事務局で当該販社の ID・PW を使用して QR システムへログインし準備する。 ⑤ 代行販社へ③・④を渡す。 ⑥ 納品点検作業及びデータ送信を行う。 ⑦ 「理由書」を添付して後日書類一式を提出する。 ※後日書類の中でホール管理者以外の記入部分は代行販社の記入を認める。 ※代行販社が「確認証紙番号」を訂正することを認める。
(打刻申請中) 納品作業	① 今回だけ特例とし「申請した販社名のまま」代行販社の取扱主任者が納品点検を行う。 ② 「打刻書類」「確認証紙」を代行販社へ引き渡しまたは発送を行う。 ③ 書類作成組合員(感染者)は当該ホールへ諸事情の連絡を行い「打刻書類」は組合(東北遊商)より直接当該ホールへ送付される旨を伝えること。 ④ 「点検確認受渡書(正・副)」「保管・納品確認書」は組合事務局で当該販社の ID・PW を使用して QR システムへログインし準備する。

	<p>⑤ 代行販社へ③・④を渡す。</p> <p>⑥ 組合から代行販社へ開店案内を FAX するのでホールに開店日を確認し組合へ回答 FAX をする。</p> <p>⑦ 納品点検作業及びデータ送信を行う。</p> <p>⑧ 「理由書」を添付して後日書類一式を提出する。</p> <p>※後日書類の中でホール管理者以外の記入部分は代行販社の記入を認める。</p>
作業費用等	<p>「事前・納品」「納品作業」に伴う作業費・交通費等については、代行販社と書類作成組合員(感染者)両当事者が誠実に協議して紳士的にあたること。</p>
諸問題	<p>① ホールが自粛となった際の対処は全国的な問題である。</p> <p>② ホールにおける感染により設置点検確認に伺ったが入館を拒否され点検業務を行なえなかった場合は組合へ連絡を入れ近隣のレシートを添え後日書類を提出した後に再度訪問し作業を終えること。</p> <p>③ 事務局が機能しなくなった際は中古流通業務を中止せざるを得なくなることが想定される。</p>

身分証明書等取扱規約の一部改正の件

令和2年5月29日

1 改正の理由

- (1) 組合員がQRシステム付身分証明書の発行を受けようとする場合、規約第4条第2項第2号に「法人組合員たる法人の役員並びに組合員に雇用されている従業員にあっては、組合員と期間の定めのない雇用契約をしている専従の雇用者であり、かつ、短時間労働者の雇用管理の改善に関する法律第2条に該当していない者であることを証明する資料として、「健康保険証」の写し（事業所名称が所属組合員である「被保険者証」の写し）を添付し申請しなければならないと規定されており、健康保険証の発行まで相応の期間を要するため、その間はQRシステム付身分証明書発行の申請が出来ない現状にある。

しかし、健康保険制度上では、その期間の救済措置として、健康保険被保険者資格証明交付制度が設けられていることから、当該健康保険証発行までの期間にQRシステム付身分証明書を発行申請する場合においても、「健康保険被保険者証（写）」に代えて「健康保険被保険者資格証明（写）」によることが出来ることに改正するもの。

- (2) その他文言を修正するもの。

2 身分証明書取扱規約新旧対照表

別紙のとおり

身分証明書取扱規約新旧対照表

新	旧
<p>第4条第2項</p> <p>第3条第1項第2号の「身分証明書（QRシステム付）」を申請する場合には、次の書類を添付しなければならない。</p> <p>(1) 省略</p> <p>(2) 法人組合員たる法人の役員並びに組合員に雇用されている従業員にあっては、組合員と期間の定めのない雇用契約をしている専従の雇用者であり、かつ、短時間労働者の雇用管理の改善に関する法律第2条に該当していない者であることを証明する資料として、 「健康保険被保険者証（写）」の写し。又は「健康保険被保険者資格証明書（写）」（事業所名称が所属組合員であること。「被保険者証」の写し）を提出しなければならない。</p> <p>附 則</p> <p>1 この規約は、平成28年5月27日から施行する。</p> <p>2～3省略</p> <p><u>4 この規約は、令和2年5月29日から施行する。</u></p>	<p>第4条第2項</p> <p>第3条第1項第2号の「身分証明書（QRシステム付）」を申請する場合には、次の書類を添付しなければならない。</p> <p>(1) 省略</p> <p>(2) 法人組合員たる法人の役員並びに組合員に雇用されている従業員にあっては、組合員と期間の定めのない雇用契約をしている専従の雇用者であり、かつ、短時間労働者の雇用管理の改善に関する法律第2条に該当していない者であることを証明する資料として、 「健康保険証」の写し。（事業所名称が所属組合員である「被保険者証」の写し）</p> <p>附 則</p> <p>1 この規約は、平成28年5月27日から施行する。</p> <p>2～3省略</p>

視察報告書

令和2年3月10日
機械流通委員会

標記の視察結果について、下記のとおり報告します。

1. (訪問)視察日時・場所

項目	詳細
視察日時	令和2年3月5日(木)午前10時
視察場所	(有)エム・アール・アイ・ジャパン リサイクルセンター 青森市大字鶴ヶ坂字田川 139-47 ☎017-763-3344

2. 訪問者

◀ 東北遊商 ▶

永山機械流通委員長、山内機械流通副委員長、桜井委員、兒玉委員、大久保委員、最上委員、柳(廣村商事)委員、柳(ニーズ)委員、堤事務局次長

◀ 回胴遊商東北支部 ▶

佐々木常務理事、渡部リサイクル環境委員、杉本リサイクル環境委員

3. 面会者

(有)エム・アール・アイ・ジャパン 部長 小山内 巧

4. ヒアリング事項等

No.	質問	回答
1	平均保管台数	8,000 台
2	月間処理台数	1,000 台から 1,500 台を処理している。 今は落ち着いているが、撤去問題があり今後増えてくると思われる。すでに関東においては物流が増えている。
3	人員数	12～13 名。自社で全て解体選別しているため、人件費の負担が掛かっている。
4	解体はどこまで	ぱちんこ遊技機、回胴式遊技機の全てを自社で解体している。
5	プラスチック類は	最終処分場における処理金額が高額になった。輸出の制限が変更になり、プラスチック類は色付きが不可となり、無色もしくは白色となりメッキ付きも不可となった。
6	ガラスの処理は	現在は安い素材になった。今のガラスはビニールが入っているのもあるため苦慮しており、枠から外すことにも苦労する。
7	鉄類は	鉄の単価が、ピーク時より 1/3 に下落している。
8	金はどこへ	基板に金が入っているが含量は減った。

9	買取りについて	今までは有価物(1台)として支払っていたが、現在は逆にいただいている。
10	重い遊技機	リサイクル協会において、重い遊技機についてはこれからメーカーに値上げの交渉をする予定である。
11	再使用について	マテリアルリサイクルに基づいている。一部遊技機メーカーへシリンダー・センサーを有価で買い取っていただいている。
12	コロナウイルスによる影響	今般の新型コロナウイルス感染症により、メーカーが中国へ製造をお願いしている物が入ってこないことによる、メーカーからの部品提供の依頼は今のところはない。
13	管理遊技機の流れ	市場に出た際には、物量は確実に減る。

5. 解体処理内容

○ぱちんこ遊技機解体処理内容

内訳	処理工程①	処理工程②	処理工程③ (解体処理ライン)	
盤	盤面 (飾りユニット)	役物部	プラスチック 雑基板 ハーネス センサー モーター ネジ パネ紙 ゴム	
			盤面 (クギユニット)	クギ面
	主基板	プラスチック ロム破砕		
	液晶			
	枠	前扉	前飾り	飾り部 演出役物 プラスチック 金属 ハーネス 雑基板
皿・ハンドルユニット			ハンドル 演出ボタン ネジ パネ スピーカー ビニール	
裏ユニット		裏枠	プラスチック 金属 ハーネス 雑基板	
		電源ユニット	ネジ パネ スピーカー ゴム モーター コンデンサー コイル 電源基板 払出基板	
外枠		プラスチック 金属 ネジ 木材 スピーカー		

○回胴式遊技機解体処理内容

内訳	処理工程①	処理工程② (解体処理ライン)	
フロント扉	液晶		
	(上部)	レバーユニット	ボタンユニット スタートレバー ベットボタン プラスチック 金属
		セレクター部	プラスチック 金属
	蛍光管		
	プラスチック		
	金属		
	スピーカー		
	(下部)	基板	プラスチック 基板破砕
		アクリル	
	演出役物ユニット	役物	プラスチック 金属 雑基板
ボックス	主基板	プラスチック ロム破砕	
	電源ボックス	プラスチック 基板 金属 (アルミ) コンデンサー コイル	
	リールユニット	プラスチック 基板 フィルムシート モーター 金属	
	ホッパーユニット	プラスチック モーター 金属	
	蛍光管		
	プラスチック		
	金属		
スピーカー			
木 (MDF)			

6. 作業場写真



